

提言とりまとめ案に対する意見（上村構成員）

○（全般）

記載内容は相当網羅されていると考えているが、下記の部分について修正が必要。

○（P. 2 31 行目）

我が国が直面する課題として「地球環境や経済社会の持続可能性の確保」が記載されているが、課題への対応に向け、もう少し物流に結び付ける文章が必要ではないか。

○（P. 8 26 行目）

高度物流人材の育成については、東京大学における寄附講座の取組例が記載されているが、これまで他の大学でも取り組まれてきた上、こうした動きが広がりを見せる中、東京大学だけで行われているとならないよう、文章の変更が必要。

○（P. 22 11 行目）

内航海運に関する記載が充実しているが、外港海運に関する記述が足りない。第5回でも指摘したが、外港海運が日本の物流の出入り口にあたるため、重要である。

○（P. 26 14 行目）

「強くてしなやかな物流」について、「しなやかな」という表現は良いと考えているが、もう少し説明が必要。物流はオーダーメイドの部分があり、フレキシビリティを有する点、また平常時でも災害時でも対応する応用力が求められる点を念頭に、「柔軟性・弾力性・応用性」としてはどうか。

また、「弾力性（レジリエンス）」とあるが、レジリエンスと弾力性は同義なのか。

○（P. 34 6 行目）

まとめ方が、あっさりし過ぎていないか。「再三にわたって述べてきたとおり」と記載されているが、あえてまとめを設けるならば、提言の3つの柱など、大綱の要点を繰り返しても良いと思う。「高い付加価値を生み出し得る物流への変革」は大変良い表現で、まとめに記載しても良いと思う。